



進級・入学おめでとう

校長 飯田 剛

今年は、桜の開花が遅く、校庭の桜は4月1週目に一気に満開となり、7日、8日の始業式・入学を待ちわびたようでした。

7日は、登校後すぐにクラス発表があり、校庭中に歓喜の声(雄たけび!?)が響き渡っていました。始業式では、一つ学年が進み、式に臨む立派な態度とともに、「がんばるぞ!」という意気込みを感じ、春休み前より少したくましくなった姿を見ることができました。

8日の入学式では、中学校生活への期待と不安が交錯している新入生の緊張感と、少し大きな標準服に身を包んだ姿が初々しさを醸し出していました。

令和7年度は4月8日(火)の入学式を経て、1年生55名、2年生93名、3年生68名、計216名でスタートしました。新たな歴史の始まりです。年度初めのオリエンテーションや学年別時間割で授業や学級活動等が進むにつれ、それぞれの学年で生徒たちは進級や入学の実感が沸いてきていることと思います。

今年度の教育活動も、安全・安心を第一に考えながら、「学力 体力 豊かな心」「文武(部)両道」のスローガンのもと「心の教育」、「基礎・基本的な学力定着」を目指し、「上一色中に入学して、ほんとうによかった」と思われるよう、私たち教職員が一丸となり、生徒の教育に携わってまいります。ご理解とご協力をいただきますようお願いいたします。

4月8日の入学式では2つの話をしました。(抜粋)

一つ目は、「自分のことも他者のことも大切にすることです。学校生活のさまざまな場面で、みなさんはたくさんの人たちとかかわっていくことになります。そのどんな相手に対しても、まずは相手の気持ちに寄り添い、必ずその人がもつ良さを認めてほしいのです。そのうえで積極的にコミュニケーションを図り、よりよい関係を築ける力を身に付けてください。しかし、そのためには自分自身のことも大切にしていなければ、相手の気持ちに寄り添い、人の良さを認めるなどということはできません。自分の心や体の声に耳を傾け、今の自分を受け入れ、小さな努力を重ねることによって自分を好きになり、自分を大切にすることが生まれます。皆さんには、「自分も他者も認め思いやりあふれる上一色中生」として成長してくれることを願っています。

二つ目は、先ほどもお話しした「チャレンジ」です。皆さんは、「トーマス・アルバ・エジソン」という名前をご存じですか? 発明王として名が知られ、白熱電球を実際に世に広めた人ですね。長時間明るさを出し続けるためには「フィラメント」という、電球の中の細い線が、電気を通して熱くなっても切れないことが必要でした。しかしその素材が一番の難題で、試しては失敗の繰り返しを2万回以上繰り返したといわれています。人類の進歩はこうした「トライ&エラー」、挑戦と失敗のたまものだということです。皆さんには、これからの学校生活で「失敗を恐れずチャレンジし続けるたくましい上一色中生」であることを期待しています。

- ・令和7年度 教職員4月1日付人事異動について

配布されたものか「tetoru」でご確認ください。

☆☆☆ 部活動大会・その他の活動等について ☆☆☆

○野球部…文部科学大臣杯第16回全日本少年春季軟式野球大会 第3位

◎4月の行事予定

日	曜	予定	日	曜	予定
1	火		16	水	正式時間割開始、内科健診(1)
2	水		17	木	全国学力調査(3)、歯科検診(1・2)
3	木		18	金	専門委員会
4	金	春季休業終	19	土	
5	土		20	日	
6	日		21	月	生徒会朝礼、内科健診(3)
7	月	始業式	22	火	子ども読書の日、眼科検診(全)
8	火	入学式	23	水	
9	水	給食始	24	木	歯科検診(3)
10	木	生徒写真撮影	25	金	避難訓練、専門委員会
11	金	新入生歓迎会	26	土	
12	土		27	日	
13	日		28	月	耳鼻科検診(1・3)
14	月	全校朝礼、安全指導、内科健診(2)、身体計測(全)	29	火	昭和の日
15	火	保護者会、腎臓検診(全)	30	水	耳鼻科検診(2)